

## 財務諸表等電子開示システムにおける財務諸表等入力シートの問題事象とその対応方法について

財務諸表等電子開示システムにおける財務諸表等入力シートに関しまして、いくつかの問題事象が確認されております。今回、確認されております問題事象とその対応方法につきまして、次のとおりご案内させていただきます。

財務諸表等入力シートの入力にあたりまして、ご案内の問題事象が発生した場合は、恐れ入りますが、次表の「社会福祉法人さまにお願いする対応方法」欄に記載の対応方法のいずれかを選択のうえ、試行運用を行ってくださいますようお願いいたします。

- ◎ 現在ご利用中の「財務諸表等入力シート」のバージョンの確認方法につきましては、別シート「②入力シートバージョン確認方法」をご参照ください。
- ◎ システム対応日以降に本システムからダウンロードする「財務諸表等入力シート」につきましては、当該問題事象が解消された新バージョンとなります。

NO	更新日	問題事象の発生状況		システム対応状況 (入力シートの改定)		社会福祉法人さまにお願いする対応方法	
		事象の内容	入力シートバージョン (旧)	システム対応日	入力シートバージョン (新)	システム対応以前の 旧バージョンのまま入力する場合	システム対応後の 新バージョンで入力する場合
1	1月27日	計算書類の「貸借」シートにおいて、「チェック」ボタンを押した際、「次期繰越活動増減差額」よりも「(うち当期活動増減差額)」が大きい場合にエラーと判定されてしまう。	1.00	1月27日	1.01	今回の試行運用では、実際の決算の内容とは異なることとなりますが、「次期繰越活動増減差額」よりも「(うち当期活動増減差額)」が小さくなるよう金額を調整することでエラーを回避してください。この場合、その後の「整合性チェック」の結果が不整合となり「警告」のメッセージが表示されますが、財務諸表等入力シートの保存、届出は可能となります。	新バージョンでは問題事象は解消されております。お手数をおかけいたしますが、旧バージョンで入力していただいた内容を再度、新バージョンで入力してくださいようお願いいたします。
						<p>《旧バージョンで入力した場合の今後の影響》                      特段の影響はございません。なお、実際の決算の内容と異なることとなりますが、試行運用で入力していただいた内容は公表することはありません。                      平成29年6月からの本格稼働では、実際の決算の内容とおりのご入力をお願いいたします。</p>	
2	1月27日	「勘定科目」シートにおいて、貸借対照表勘定科目に中区分よりも下位の科目を追加することができない。また、「その他の流動負債」など、大区分の中で一番下に位置している科目の下に科目を追加することができない。	1.00	1月27日	1.01	今回の試行運用では、実際の決算の内容とは異なることとなりますが、貸借対照表勘定科目に対する科目の追加を行わず、「貸借」シートでは、中区分のみを入力していただき、下位の科目の入力を省略してください。また、「その他の流動負債」など、大区分の中で一番下に位置している科目の下に科目を追加する場合は、順序が入れ替わってしまいますが、当該科目の上に追加していただくことでご対応ください。	新バージョンでは問題事象は解消されております。お手数をおかけいたしますが、旧バージョンで入力していただいた内容を再度、新バージョンで入力してくださいようお願いいたします。
						<p>《旧バージョンで入力した場合の今後の影響》                      特段の影響はございません。なお、実際の決算の内容と異なることとなりますが、試行運用で入力していただいた内容は公表することはありません。                      平成29年6月からの本格稼働では、実際の決算の内容とおりのご入力をお願いいたします。</p>	
3	1月27日	「現況報告書」シートにおいて、「チェック」ボタンを押した際、「チェック処理でエラーが発生しました」さらに「入力異常を発見しました」と表示される。トップページのエラーメッセージには何も表示されていないため、「現況報告書確定」ボタンを押すと「チェックが完了していません」との表示が出てしまう。	1.00	1月27日	1.01	一度「折り畳み」ボタンをクリックし、現況報告書シートを折り畳み表示にしてください。その後「折り畳みを戻す」ボタンをクリックし、現況報告書シートを元に戻していただくと「チェック」ボタンの機能が正常に動作するようになります。	新バージョンでは問題事象は解消されております。お手数をおかけいたしますが、旧バージョンで入力していただいた内容を再度、新バージョンで入力してくださいようお願いいたします。
						<p>《旧バージョンで入力した場合の今後の影響》                      特段の影響はございません。</p>	

## 財務諸表等電子開示システムにおける財務諸表等入力シートの問題事象とその対応方法について

財務諸表等電子開示システムにおける財務諸表等入力シートに関しまして、いくつかの問題事象が確認されております。今回、確認されております問題事象とその対応方法につきまして、次のとおりご案内させていただきます。

財務諸表等入力シートの入力にあたりまして、ご案内の問題事象が発生した場合は、恐れ入りますが、次表の「社会福祉法人さまにお願いする対応方法」欄に記載の対応方法のいずれかを選択のうえ、試行運用を行ってくださいますようお願いいたします。

- ◎ 現在ご利用中の「財務諸表等入力シート」のバージョンの確認方法につきましては、別シート「②入力シートバージョン確認方法」をご参照ください。
- ◎ システム対応日以降に本システムからダウンロードする「財務諸表等入力シート」につきましては、当該問題事象が解消された新バージョンとなります。

NO	更新日	問題事象の発生状況		システム対応状況 (入力シートの改定)		社会福祉法人さまにお願いする対応方法	
		事象の内容	入力シートバージョン (旧)	システム対応日	入力シートバージョン (新)	システム対応以前の 旧バージョンのまま入力する場合	システム対応後の 新バージョンで入力する場合
4	1月27日	「現況報告書」シートの「11-2. うち地域における公益的な取組（地域公益事業含む）（再掲）」において、①取組類型コード分類の選択入力ができない。	1.00	1月27日	1.01	今回の試行運用では、①取組類型コード分類の入力をスキップしてください。「11-2. うち地域における公益的な取組（地域公益事業含む）（再掲）」につきましては、計算書類との連動はありませんので、その後の試行運用の入力手続きへの支障はございません。	新バージョンでは問題事象は解消されております。お手数をおかけいたしますが、旧バージョンで入力していただいた内容を再度、新バージョンで入力してくださいませようお願いします。
						<p>《旧バージョンで入力した場合の今後の影響》</p> 特段の影響はございません。 平成29年6月からの本格稼働では、①取組類型コード分類のご入力をお願いいたします。	
5	1月27日	「内部取引」シートの資金収支計算書で出力される1様式及び2様式において、「前期末支払資金残高(12)」の額が0（ゼロ）で表示されてしまう。	1.00	1月27日	1.01	資金収支計算書の1様式及び2様式を出力する場合に、「資金」シートに入力された「前期末支払資金残高」の額が正しく反映されないという問題が生じております。なお、入力いただいたデータは財務諸表等入力シートには正しく保持されておりますので、その後の試行運用の入力手続きへの支障はございません。	新バージョンでは問題事象は解消されております。お手数をおかけいたしますが、旧バージョンで入力していただいた内容を再度、新バージョンで入力してくださいませようお願いします。
						<p>《旧バージョンで入力した場合の今後の影響》</p> 特段の影響はございません。	
6	1月27日	「計算書類」シートの【手順2】の中にある事業活動計算書の出力を行うと、出力された計算書において、エクセルの「循環参照のエラー」が発生する。また、この操作を行った財務諸表等入力シートでも同じエラーが発生するようになる。	1.00	1月27日	1.01	循環参照が生じている場合であっても入力シートの保存、届出は可能ですので、そのまま進めていただけますでしょうか。また、入力シートをお送りいただければこちらで修正して差し上げることも可能です。	新バージョンでは問題事象は解消されております。お手数をおかけいたしますが、旧バージョンで入力していただいた内容を再度、新バージョンで入力してくださいませようお願いします。
						<p>《旧バージョンで入力した場合の今後の影響》</p> 循環参照が生じている場合であっても本番稼働に引き継がれるデータへの影響はありません。	

## 財務諸表等電子開示システムにおける財務諸表等入力シートの問題事象とその対応方法について

財務諸表等電子開示システムにおける財務諸表等入力シートに関しまして、いくつかの問題事象が確認されております。今回、確認されております問題事象とその対応方法につきまして、次のとおりご案内させていただきます。  
 財務諸表等入力シートの入力にあたりまして、ご案内の問題事象が発生した場合は、恐れ入りますが、次表の「社会福祉法人さまにお願いする対応方法」欄に記載の対応方法のいずれかを選択のうえ、試行運用を行ってくださいますようお願いいたします。

- ◎ 現在ご利用中の「財務諸表等入力シート」のバージョンの確認方法につきましては、別シート「②入力シートバージョン確認方法」をご参照ください。
- ◎ システム対応日以降に本システムからダウンロードする「財務諸表等入力シート」につきましては、当該問題事象が解消された新バージョンとなります。

NO	更新日	問題事象の発生状況		システム対応状況 (入力シートの改定)		社会福祉法人さまにお願いする対応方法	
		事象の内容	入力シートバージョン (旧)	システム 対応日	入力シートバージョン (新)	システム対応以前の 旧バージョンのまま入力する場合	システム対応後の 新バージョンで入力する場合
7	2月20日	「整合性チェック」や「計算書類の出力」ボタンをクリックすると、「オーバーフローしました」というエラーメッセージが表示される。	1.01		本格運用時に対応	不具合解消のため入力シートを個別に修正する必要があることから、この問題事象に限りましては、直接、所轄庁様専用の財務諸表等電子開示システムヘルプデスク（03-3438-0299）までご連絡ください。	
8	2月20日	貸借対照表の「支払資金の額」に当年度末の合計額が反映されない。また、「支払資金の対象」の「○」が入力できない。	1.01		本格運用時に対応	不具合解消のため入力シートを個別に修正する必要があることから、この問題事象に限りましては、直接、所轄庁様専用の財務諸表等電子開示システムヘルプデスク（03-3438-0299）までご連絡ください。	
9	2月20日	計算書類・財産目録の作成を行うと、作成処理中に「選択範囲には複数のデータ値があります。1つのセルとして結合すると、選択したセル範囲にある最も左上端にあるデータのみが保持されます(空白セルは無視されます)。」というメッセージが何度も表示され、「OK」ボタンを押下して作成処理を終えると、「資金」等のシートのレイアウトが崩れてしまい入力できない。	1.01		本格運用時に対応	本事象は現況報告書のセクション11において、拠点区分コード分類に数値以外の入力があることで発生するものです。以下の手順にて修正をお願いいたします。 (手順1) 現況報告書の確定解除を行います。 (手順2) セクション11の拠点類型コード分類の中に文字列で数字を入力している箇所がないか探してみてください。 例：1と入力するところ、'001と入力されているなど (手順3) 上記に該当する欄があれば修正します。 拠点類型コード分類は数値（1～999）で入力するようお願いいたします。 (手順4) 修正が終わりましたら現況報告書の上部にある「チェック」ボタンを押して、チェックを行います。 (手順5) 正常終了のあと、現況報告書の確定を再度実施します。 (手順6) つづいて再度「勘定科目の作成」を実施します。 (手順7) 「勘定」シートのチェックを行い、勘定科目の確定を再度実施します。	
10	2月20日	計算書類・財産目録の作成を行うと「型が一致しません」というエラーが表示され、作成を行うことができない。	1.01		本格運用時に対応	不具合解消のため入力シートを個別に修正する必要があることから、この問題事象に限りましては、直接、所轄庁様専用の財務諸表等電子開示システムヘルプデスク（03-3438-0299）までご連絡ください。	
11	2月20日	計算書類の「チェック」において「BorderクラスのWeightプロパティを設定できません。」というメッセージが表示され、チェックを行うことができない	1.01		本格運用時に対応	不具合解消のため入力シートを個別に修正する必要があることから、この問題事象に限りましては、直接、所轄庁様専用の財務諸表等電子開示システムヘルプデスク（03-3438-0299）までご連絡ください。	
12	2月20日	「貸借」シートの「クリア」ボタンを押すと、支払資金を計算するための計算式が消えてしまい、整合性チェックでエラーになってしまう。	1.01		本格運用時に対応	不具合解消のため入力シートを個別に修正する必要があることから、この問題事象に限りましては、直接、所轄庁様専用の財務諸表等電子開示システムヘルプデスク（03-3438-0299）までご連絡ください。	
13	2月20日	「事業活動計算書出力」を行った際に、第二号第一様式の「法人税、住民税及び事業税(12)」及び「法人税等調整額(13)」の額が正しく表示されない。 ※「勘定」シートにおいて「法人税の計上の有無」に「1有り」を選択した場合に発生します。	1.01		本格運用時に対応	不具合解消のため入力シートを個別に修正する必要があることから、この問題事象に限りましては、直接、所轄庁様専用の財務諸表等電子開示システムヘルプデスク（03-3438-0299）までご連絡ください。	

# ご利用中の財務諸表等入力シートのバージョン確認方法について

社会福祉法人さまがご利用中の財務諸表等入力シートのバージョンにつきましては、「社会福祉法人 財務諸表等入力シート」のトップページの右上（下図の丸囲い部分）に明記させていただいておりますのでご確認をお願いいたします。

社会福祉法人 財務諸表等入力シート

この記載でご確認ください！

バージョン：1.01

